

工場モニタリング化システム

「デジタルレコーダー SecureTech」

株式会社まつや

映像を利用して、モノ作りの改善活動を支援する。

製造ラインをネットワークカメラで遠隔監視して、
巡回だけでは補えられない工場の課題を効率的に解決しました。

Client Profile

株式会社まつや

> 設立	平成元年
> 代表取締役	松本啓志
> 事業内容	飲食店経営、味噌の製造加工及び販売。 ヒット商品には、定番の調合鍋みそ「とり野菜みそ」があります。 鍋といえば、まつやの「とり野菜みそ」と必ず名前が挙がるほど、石川県で親しまれている味噌鍋です。
> 本社	石川県かほく市木津ハ14番地の2
> 電話	076-285-2222
> FAX	076-285-2319
> URL	http://www.toriyasaimiso.jp



とり野菜
みそ



工場内の製造ラインや、商品出荷の搬入口、さらに工場に隣接するレストランの店内など、製造工場の要所に、インターネット回線のみで動作できるネットワークカメラを設置。

食品製造および消費者への商品供給に関わるすべての”現場”を、リアルタイムに遠隔監視できる”映像モニタリングシステム”の構築をご提案しました。

ご提案内容

- > 設置したカメラの映像を、社長室や事務所のパソコンから確認できる。
- > 生産設備の異常検知すると、パソコンや携帯電話に素早く通知される。
- > レコーダーで監視映像を録画し、映像を”証拠”として万が一に備える。



リスク管理の徹底や、品質・安全確保が求められる時代に

食品業界では、長引く不況による消費の低迷に加え、ここ数年の食品偽造や産地詐称、賞味期限・消費期限の偽装表示など、業界全体の信用を低下させる事件が頻発しており、消費者の食品に対する信頼が揺らいでいます。このような背景を受けて、農林水産省では食品に対するガイドラインを定めており、各食品事業者には、法令遵守に向けて、万が一のリスク管理の徹底や、品質・安全確保などの対応が求められています。

「工場モニタリング化システム」とは

「工場モニタリング化システム」は、システムカメラ、映像を蓄積するディスクレコーダー、パソコンとこれらを結ぶネットワークにより構成されています。モノづくり現場にシステムカメラを増設

することで、作業に影響を与えず、いつでもどこからでも工程を確認・記録できる環境を構築することが可能になります。これにより、工程における作業改善や生産設備の運用改善につながる課題を常態化する仕組み（システム）が整います。

ライン状況の把握/業務管理の効率化/防犯セキュリティ

録画した映像から生産工程を見直し、作業者への改善点を見つけたり動画マニュアルを作成し、ライン作業の標準化を計ります。緊急事態の際、生産装置の異常がパソコンや携帯電話に素早く通知されるため、障害発生時も素早い対応が可能になります。夜間、休日など工場非稼働時にも工場内を、自宅や事務所などの遠隔地から確認できます。レストラン店舗にカメラを設置することで、犯罪、盗難等の抑止効果が期待できます。また内部的にも映像が録画されることで、不正、不審な行動を抑制します。

まつや様のカメラシステムの機器構成

屋内カメラは工場内に7台、店舗内に1台を設置しました。屋外カメラは駐車場に3台を設置しました。いずれもネットワークカメラの為、PoEHUBに接続されています。PoE給電機能を使って、LAN配線を通じて電源供給をしています。事務所にはレコーダーとパソコンが置いてあり、PoEHUBを通じてネットワークからカメラ映像の閲覧と録画を行っております。



ネットワークカメラを使用するため、レコーダーはどこでも設置可能に。

■カメラ機器取付写真



ライン状況を把握



生産装置の異常検知



出入業者の確認



従業員の安全確保



店内の状況を監視



株式会社シーピーユー
本社：〒921-8043 金沢市西泉4-60
TEL. 076-280-8001 / FAX. 076-280-8002
ホームページ <http://www.smart-secure.jp>